

令和6年度学校推薦型選抜 口頭試問(数学) 出願要件①

工学部工学科知能情報システムプログラム

【出題概要】

最初に考える時間を3分程度与え、その後、解答をホワイトボードに簡潔に記載させた。答えられない場合はヒントを出した。数学に関する口頭試問は10分以内で実施した。

- (1) 数学Iから、2次関数と1次関数の交点について出題した。
- (2) 数学Iから、2次関数と1次関数などで囲まれる領域について出題した。
- (3) 数学IIから、2次関数と1次関数などで囲まれる領域の面積について出題した。

【出題意図】

- (1) 2次関数と1次関数の式を連立させて解くことができるかを見る問題である。
- (2) 2次関数と1次関数の交点や大小関係を把握して所望の領域を描けるかを問う問題である。
- (3) (2)の領域を2つの領域に分割し、1次関数および2次関数の定積分により所望の面積を計算できるかを問う問題である。

令和6年度学校推薦型選抜 口頭試問(数学) 出願要件②③⑤

工学部工学科知能情報システムプログラム

【出題概要】

最初に考える時間を3分程度与え、その後、解答をホワイトボードに簡潔に記載させた。
答えられない場合はヒントを出した。数学に関する口頭試問は10分以内で実施した。

- (1) 数学Iから、2次関数と1次関数の交点について出題した。
- (2) 数学Iから、2次関数と1次関数などで囲まれる領域について出題した。
- (3) 数学IIから、2次関数と1次関数などで囲まれる領域の面積について出題した。

【出題意図】

- (1) 2次関数と1次関数の式を連立させて解くことができるかを見る問題である。
- (2) 2次関数と1次関数の交点や大小関係を把握して所望の領域を描けるかを問う問題である。
- (3) (2)の領域を2つの領域に分割し、1次関数および2次関数の定積分により所望の面積を計算できるかを問う問題である。

令和6年度学校推薦型選抜 口頭試問（英語） 出願要件①

工学部工学科知能情報システムプログラム

【出題概要】

- (1) 短い英文を二つ提示し、空欄に当てはまる語を二つの選択肢からそれぞれ一つ選んで、適切な英文にし、その英文を音読した後に和訳する問題を出題した。
- (2) 短い英文を五つ提示し、該当する日本語を参照して空欄に当てはまる語を答え、その後完成した英文を和訳する問題を出題した。

【出題意図】

- (1) 実用英語技能検定（英検）の準2級から2級レベルの英単語について、正しい知識を有しているかを問う問題である。
- (2) 英検の準2級レベルの句動詞について、正しい知識を有しているかを問う問題である。

令和6年度学校推薦型選抜 口頭試問（英語） 出願要件②③⑤

工学部工学科知能情報システムプログラム

【出題概要】

- (1) 短い英文を二つ提示し、空欄に当てはまる語を二つの選択肢からそれぞれ一つ選んで、適切な英文にし、その英文を音読した後に和訳する問題を出題した。
- (2) 75 words 程度の英文を提示し、一分間の黙読の後に二分以内に和訳する問題を出題した。

【出題意図】

- (1) 実用英語技能検定（英検）の準2級から2級レベルの英単語について、正しい知識を有しているかを問う問題である。
- (2) 技術に関する英語の文献から、比較的専門的な知識を必要としないまとまった文章を引用して出題し、全体的な意味の把握が決められた時間内でできるかを問う問題である。